

会議の名称	平成22年度茨木市生涯学習推進委員会 第1回会議録(要旨)
議題(案件)	<ol style="list-style-type: none"> 1 過年度・現年度の事業実績報告等について <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度生涯学習センター事業実施状況等について ・平成22年度生涯学習センター事業実施状況等について ・平成22年度生涯学習センターの運営について 2 平成23年度生涯学習センター事業について 3 その他
開催日時	平成23年2月1日(火) 午後2時～3時30分
開催場所	茨木市立生涯学習センター 3階 会議室304号室
出席者	三浦恵子委員長、藤本忠明副委員長、三木昭委員、中村亀雄委員、濱口昇委員、高松順一委員、西田清委員、上村慶子委員
欠席者	平沢安政委員、長嶋慶子委員
事務局職員	八木教育長、竹林生涯学習部長、島村生涯学習部次長兼市民学習課長、大宅市民学習課参事、神谷市民学習課長代理、田中指導主事、加藤生涯学習係長、金子主査
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 茨木市生涯学習推進委員会次第 2 平成21年度きらめきホール等事業実施状況 3 平成21年度きらめき講座受講者数一覧表 4 平成21年度きらめきボランティア講座実施状況 5 平成22年度きらめきホール等事業実施状況 6 平成22年度きらめき講座受講者数一覧表 7 平成22年度きらめきボランティア講座実施状況及び開催予定 8 平成22年度生涯学習センターの運営について 9 平成23年度生涯学習センター事業について(案) 10 主催事業案内ちらし、使用料改正案内等
開催形態	公開(傍聴人 2人)
事務局意見 事務局意見 事務局	<p>①過年度・現年度の事業実績報告等について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> *20年度、21年度に比べると講座の定員は減っているか。 *減っている。 *その原因はなにか。 *今年度については、IT学習室のパソコンの入替に伴い約1ヶ月間部屋が使用できず、パソコンの講座が3講座減ったが、新たな講座の開設は行わなかった。また、都合で退任した講師が1名い

意見	たことから、講座数の減により定員が減った。
事務局	*また新しいバージョンがでてきた場合、古くなったパソコンはどうするのか。
事務局	*パソコンについてはリース契約を行っている。ただ、機種はどんどん新しくなるため、契約期間等経理上の面も考慮して新しいものに変えていく。
事務局 意見	②平成23年度生涯学習センター事業について報告 *インターネット申込みを行うことによって、なにか改善される見込みはあるのか
事務局	*申込みがしやすくなることから、申込件数が増えると思われる。ホール事業や施設予約等の一部もインターネットから申込みを受け付けているため、きらめき講座も受け付けることによりネットから申込みする機会を増やすことにより、申込み件数が増えると思込んでいる。
意見 事務局	*受講料の納付は窓口か。 *およそ2千~3千人の方が窓口に納付することは難しいため、銀行振り込みでお願いしている。
意見	*申込み後に受講料を支払わずにキャンセルする人が多い講座もあるのか。
事務局	*申込み時点では定員4割を超えていたが、開講後に4割に達しない講座は、今年度で10講座あった。
意見 事務局	*健康麻雀講座は、頭を活性化するという意味のものか。 *はい。NPOの組織で、サークルへの指導も含めて麻雀を広めていく活動を行っており、そのきっかけとして生涯学習センターに協力してほしいと依頼が昨年あった。
意見	*この健康麻雀講座を受けることによって、麻雀にのめり込んで、賭け麻雀に発展する可能性はないのか。
事務局	*配付資料にあるとおり、受講生には健康麻雀の理念を守るよう指導が行われる。事務局の立場としては、大きな弊害はないということで、実施の方向で検討している。
意見 事務局	*用具の準備はこちらがしなくてよいのか。 *準備は必要ない。1回行ってみて、弊害があるようなら、次回実施を検討しなおすという形で考えている。
意見 事務局	*定員は何人の予定か。 *部屋にもよるが、30~40人で、決まったメンバーではなく、交流も含めてメンバーを変えながら行っていく方向で考えている。
意見 事務局	*防音はどうなのか。 *防音設備のある部屋は小さい部屋しかない。使用できる部屋等は限られくる。問題はさまざまあるが、なんとか実施の方向で考えていきたい。
意見	*他の講座に支障のないように、検討してほしい。また、一度実施して、すぐ取りやめということにならないように気をつけてほしい。

意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *きらめき講座の講師はどうやって集めるのか。 *とりあえず、講座内容について同じ内容ではなく新しいものを取り入れてもらうことを考えている。受講生からいろいろな希望やレベルの差といった問題がある。積極的に内容を検討している講師もいる。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *実施担当課の努力とは具体的になにを行うのか。 *4階だけではなく3階の部屋を使った対応や、機材の希望があればそれにできる限り応えていく。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *広報はどのような形でやっているのか。 *広報いばらきやホームページで紹介している。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *講座のカリキュラム予定はホームページに載せているのか。 *カリキュラムは窓口のみにしている。あくまでも予定であり、受講生への誤解につながる恐れがあるため、ホームページの掲載は今のところ考えていない。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *せっかくカリキュラムを書いているのに、掲載した方が申込者が増えるのではないか。もし可能であれば、ホームページに掲載してはどうか。 *講師に確認をして了承があれば、カリキュラムをホームページに掲載するという方向で検討する。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *ホール利用率の計算方法はどうなっているのか。 *準備、リハーサル、本番を含めて利用率の計算を行っている。きらめきだよりには掲載許可をもらった団体のみ表示しているため、すべての行事を掲載しているわけではない。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *応募人数が多かった講座は定員を増やしているというが、歴史等の講座であれば、部屋を変えれば希望者全員受講できるのではないか。 *人気の講座については、次年度2講座の開講を検討している。実技等については部屋の変更ができないため、難しい。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *講師からコピーのトナーが薄い、写真の写りが悪い等の苦情があるようだが。 *コピー機は業者に修理等の対応してもらおう。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> *受講生から1階事務所の窓口対応が悪いと聞いているので、生涯学習センターに見合った接遇や対応をお願いしたい。また、講座の担当の窓口を一本化してほしいという声もある。誰に聞いてもわかるような窓口になってほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> *生涯学習部全体の話として、真摯に受けとめてやっていきたい。すべて市民の利用あつての施設なので、そういうことがないように接遇の件は部をもって対応する。
意見 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ③使用料改正等について報告 *1年間の講座サークルの免除がなくなるのか。 *講座サークルだけではなく、社会教育団体が有料となり、市全体の改正となっている。

(傍聴席から不規則発言有り)

平成22年度茨木市生涯学習推進委員会の第1回会議録について、記録内容を
審査したところ、会議内容と一致していますので、これを承認いたします。

平成23年2月24日

承認者
茨木市生涯学習推進委員会委員長

三浦恵子

